

令和元年度教育研究業績書

氏名 中尾 和昇

最終学歴	関西大学大学院文学研究科博士課程後期課程	
取得学位	博士(文学) 関西大学	
所属学会	日本近世文学会・日本文学協会・関西大学国文学会	
専門分野	日本近世文学	
研究課題	曲亭馬琴の読本・合巻における演劇利用の研究	
授業科目	学部担当科目	【必修科目】 言語文学Ⅰ(三)、言語文学Ⅱ(三)、基礎演習Ⅱ(二)、国文学講読(四) 演習Ⅰ(五)、演習Ⅱ(四) 【選択科目】 国文学史Ⅲ、伝統芸能鑑賞、江戸文学論
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	日本言語文化論Ⅰ、日本言語文化論Ⅱ、古典散文特殊講義(基礎) 古典散文特殊講義(応用)、近世文学特論
	大学院博士後期課程担当科目	なし
	通信教育部担当科目	なし
【研究上の特記事項】	・科学研究費補助金 基盤研究(C)「19世紀初頭・長編小説生成期における構成・素材・記述に関する総合的研究」研究分担者(代表:木越俊介、2016～2019年度) ・科学研究費補助金 基盤研究(C)「小石家書簡にみる近世後期文人ネットワークの総合的研究」研究分担者(代表:有坂道子、2017～2021年度) ・科学研究費補助金 若手研究「曲亭馬琴の読本・合巻における演劇利用の研究」研究代表者(2018～2021年度)	
【教育上の特記事項】	・国文学科の学外研修の一環として、宇治・伏見の散策をおこなった。 ・昨年度に引き続き、自主勉強会「くずし字を読む会」において、古典文学作品の読解に必要な、くずし字の解説をおこなった。	
【社会的活動】	・日本文学協会委員(平成27年12月～令和元年11月)	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	・文学部教務委員長 ・シラバス検討専門部会委員 ・ネットワーク委員 ・歴史フォーラム委員 ・狂言研究会顧問	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
① 享和・文化初期読本の基礎的研究	共著	2020年2月	西日本近世小説研究会	科研費研究(16K02411)の成果報告書。
② 奈良大ブックレット08 奈良の文学とことば	共著	2020年3月	ナカニシヤ出版	奈良の文学・ことばに焦点を当てた論文集。
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
① 千葉館世継雑談』—翻刻と解題—(下)	単著	2020年2月	『奈良大学紀要』48号	馬琴合巻『千葉館世継雑談』の翻刻紹介。pp160-145。査読無。
② 十返舎一九の読本著述	単著	2020年2月	『享和・文化初期読本の基礎的研究』	十返舎一九の読本作品の特徴を分析したもの。pp25-28。査読無。
③ 曲亭馬琴の歴史叙述—後南朝史をめぐって—	単著	2020年3月	『奈良の文学とことば』	馬琴読本における歴史叙述の方法を論じたもの。pp29-47。査読無。
④				
⑤				
(学会発表)				
① 京伝・馬琴の演劇利用—『恋娘昔八丈』をめぐって—	単独	2019年7月	日本文学協会第39回研究発表大会	『恋娘昔八丈』を題材とする京伝・馬琴の読本・合巻を比較・検討したもの。
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
①				
②				
③				
④				
⑤				